

こうた 議会だより

156号

2015.4.27 発行
愛知県幸田町議会

春風にのって

- | | | | |
|-----------------------|---|------------------------|----|
| ● 3月定例会のあらまし | 2 | ● 追跡 あの答弁はどうなったの | 17 |
| ● 平成27年度当初予算の概要 | 4 | ● 住民の声を聞く パート12 | 18 |
| 〈人口増で学校整備〉 | | 〈幸田町少年少女発明クラブ〉 | |
| ● 一般質問 | 8 | ● あい・らぶ・マイタウン | 20 |
| 〈地域防災力の充実強化 など6人が質問〉 | | 「私の夢」「トヨタ工場見学でふくらんだ夢」 | |

3月 の 会 議 の あ ら ま

3月定例会は、3月2日から25日までの25日間の会期で開催しました。

初日には、町長が新年度予算の概要と施政方針「愛と幸せのある安心して暮らせるまちを目指して」と町政の基本的な考えを表明。

平成27年度の9会計の当初予算をはじめ、平成26年度の補正予算、子ども・子育て会議条例の制定、監査委員の選任、条例の一部改正など37件が上程され、いずれも原案どおり可決しました。議員提出議案の「議会委員会条例の一部改正」など3件全て可決しました。その他陳情1件を審議し、採択しました。

一般質問では、6人の議員が町政全般の問題をたてました。

特定工場の緑地 面積を緩和する



幸田駅西工場団地

町長 施政方針

社会経済情勢は、経済対策により、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、消費税率が引き上げられた影響もあり、個人消費等に弱さがみられる状況となっています。本町におきましても、町税全体では前年度に対し微増を見込みました。このような情勢の下、消防救急無線デジタル

化など防災・安全対策と将来を見据えた計画づくりを重点施策と位置付け、児童クラブ増設など子育て支援や教育など各種事業にも取り組んでまいります。

また、第6次幸田町総合計画などの将来計画の策定や、公共施設等総合管理計画など各施設の長寿命化計画・修繕計画の策定をおこなうなど行政改革に努め、持続可能な財政運営を図ってまいります。

特定工場は、敷地面積が9,000㎡、建築面積が3,000㎡で町内に20社ある。

緑地面積と環境施設面積の緩和を図り企業立地を推進する。

Q 自然環境と緑地は守られるか。

A 環境基本条例などで指導していく。

Q 緩和のメリットは。

A 生産効率向上のための敷地の有効な活用が可能（反対2、賛成13で可決）

議案審議

職員定数条例の一部改正

地方教育行政の組織、運営に関する法律が一部改正されたことで、教育長が一般職から特別職となる。

Q 首長が教育長を任命することになるが、教育内容への介入ではないか。
A 職務権限は明確になっている。
(反対2賛成13で可決)

子ども・子育て会議条例を制定

子ども・子育て支援法の施行に伴い会議の設置、組織などを定める。

A 会議の持つ役割は、子育てに関するニーズを把握し反映させる。
Q 会議の公開を。
A 公開していく。
(全員賛成で可決)

保育料の改正

子ども・子育て支援法のもと、4月から保育制度が

変わり、新制度に基づく保育料の徴収基準の見直し。
Q 所得区分算定が、所得税から市町村民税になる影響は。

A 188人が増となり90人が下がる。
Q みなし控除の再算定で負担増避けよ。
A 階層区分に盛り込んでいたため見直しはしない。
(反対2賛成13で可決)

いじめ防止対策委員会を設置

いじめ防止対策推進法により、いじめの未然防止、早期発見、対処などを審議するいじめ防止対策委員会を設置する。必要に応じていじめ問題調査委員会を設置。

Q 教育委員会と町長部局との連携は。
A 現在でも連携はとれている。
Q いじめで重大事件がおきた時は。

A 専門的な助言をもらうため、平成26年8月25日岡崎市・幸田町で学校警察連携協定を結んでいる。
(全員賛成で可決)

第6期介護保険事業がスタート

平成27年4月から介護保険料段階、保険料率を改正。介護予防、日常生活支援総合事業は29年4月から。

Q 現行水準を確保できるか。
A 事業者と委託契約をしてやっていきたい。
Q 所得の段階区分の細分化はできないか。
A 対象者は少ない。
(反対2賛成13で可決)



高齢者サロン

人事案件

監査委員 (任期4年)
山下 力氏 (大草)
(全員賛成で同意)

議員提出議案

3つの常任委員会を総務教育委員会と福祉産業建設委員会とする。

(全員賛成で可決)
政務活動費の額を年額6万円から12万円とする。

(全員賛成で可決)
年金積立金の安全かつ確実な運用の確保を求める意見書(案)の提出。
(全員賛成で可決)

陳情

年金積立金の安全かつ確実な運用の確保を求める陳情書。

陳情者 連合愛知三河中地域協議会 代表 矢田勝弘
(全員賛成で可決)

平成26年度最終補正予算

会計年度も終わりに近づき、予算の追加や調整など一般会計、特別会計あわせて7議案が上程された。

一般会計補正予算は2億4133万円が減額。
(全員賛成で可決)

2000円お得プレミアム付商品券を発行

最終日に、平成26年度一般会計補正予算4338万5000円が追加された。

国の緊急支援交付金を活用して次世代産業創出事業と、プレミアム付商品券事業をおこなう。

Q 次世代産業創出事業とは。

A 地方創生のため総合戦略の策定と、次世代の産業を創出するために研究調査を委託していく。

Q プレミアム付商品券事業とは。

A 事業主体を商工会とし商店の売り上げ拡大と、景気の高揚を図っていく。
Q 具体的な計画は。

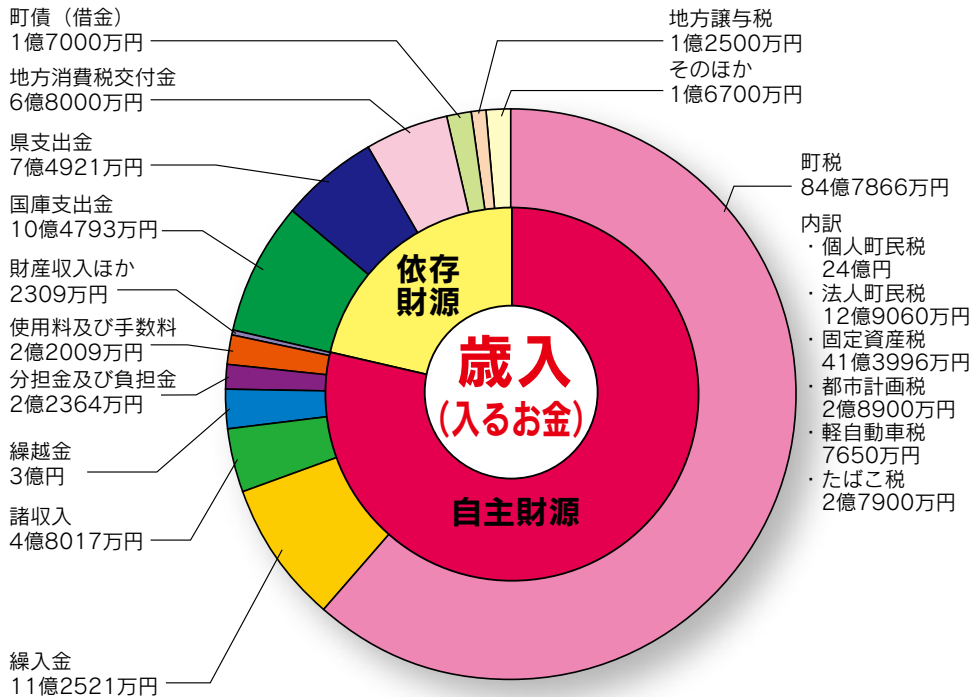
A 販売額 1万円で500円券24枚つづりの1万2000円分。

販売方法 一世帯3セットまで。詳しくは広報、ホームページ。

使用方法 約200店舗の商工会加盟店などで7月から12月末まで利用できる。

(反対1賛成14で可決)

人口増で学校整備



自主財源
108億5086万円

依存財源
29億3901万円

新年度の予算の自主財源は、歳入総額の79%を占めており、国からの地方交付税を受けない「不交付団体」(31年連続)を見込んでいる。また、予算規模は町税回復傾向で平成23年度に続く過去2番目となった。町の歳入には個人町民税・法人町民税・固定資産税・都市計画税・軽自動車税などの町税や繰入金などの自主財源と国・県などから交付される収入である依存財源がある。



幸田小学校

平 成27年度予算の規模は一般会計と7つの特別会計ならびに水道事業会計合わせて総額225億1434万円となり、前年度比12億865万円で5.7%の増となった。

一般会計は、総額137億9000万円、前年度より6億7000万円の増額となった。

平成27年度当初予算
総額225億1434万円

歳 出で注目されるものは、消防救急無線デジタル化、遊水地土地利用計画、児童館基本構想、幸田小学校整備実施設計、ハッピーネス・ヒル・幸田駅前広場基本計画策定など将来に備えた予算となった。

国 民健康保険特別会計では保険財政共同安定化事業拠出金の対象医療費の見直しにより大幅増を見込んだ。

町 税の総額は84億7866万円、前年度比1.3%増となった。うち法人町民税は、企業業績の回復で増加。固定資産税は家屋分の評価替えなどにより若干の減となった。

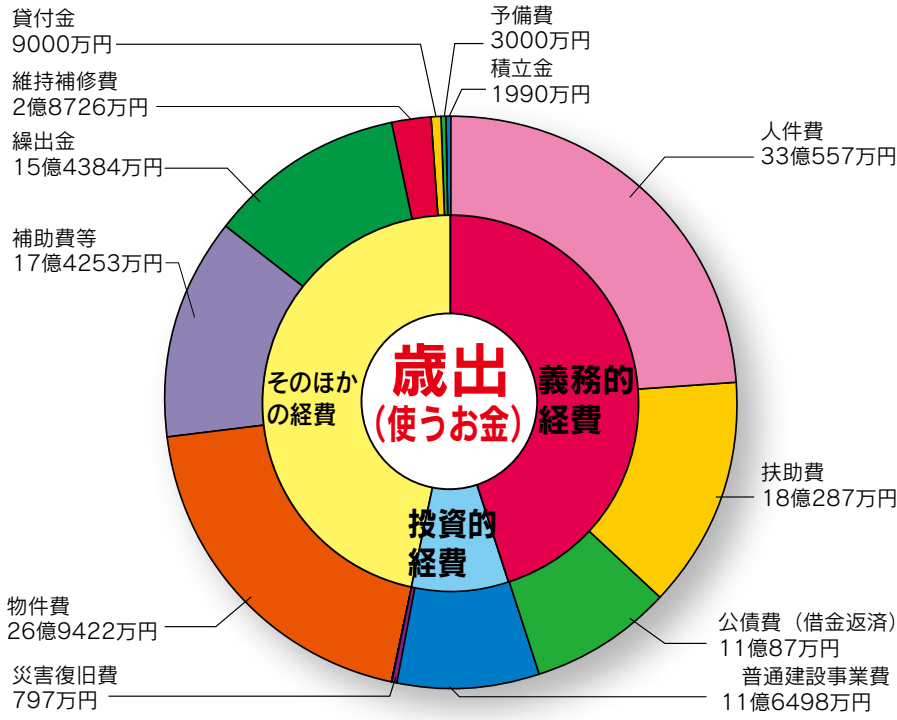
国 庫支出金は、児童手当・障害福祉サービス費負担金などにより10億4793万円となった。財政調整基金から11億2521万円を繰入れし、全体調整をおこなった。



町税回復傾向で **過去2番目**
137億9000万円を可決

義務的経費
62億 931万円
投資的経費
11億7295万円

新年度予算の義務的経費は、前年度比1億5343万円の減額。
投資的経費は、3億4803万円の増額である。
歳出は、人件費、扶助費、公債費（借金返済）など経常的なもので、任意に削減することができない義務的経費と普通建設事業や災害復旧などの投資的経費がある。



各会計別の当初予算と採決状況

会 計 区 分		予算額	前年度比 (%)	採決の状況
一般会計		137 億 9000 万円	5.1	反対 1：賛成 14 で可決
特別会計	土地取得	2280 万円	▲ 22.7	全員賛成で可決
	国民健康保険	36 億 9076 万円	16.9	反対 2：賛成 13 で可決
	後期高齢者医療	3 億 1167 万円	4.9	反対 2：賛成 13 で可決
	介護保険	17 億 4474 万円	2.6	反対 2：賛成 13 で可決
	幸田駅前土地区画整理事業	3 億 6972 万円	14.6	全員賛成で可決
	農業集落排水事業	3 億 8859 万円	0.9	反対 2：賛成 13 で可決
	下水道事業	7 億 5556 万円	▲ 3.1	反対 2：賛成 13 で可決
水道事業会計	収益的支出	7 億 2861 万円	▲ 8.6	反対 2：賛成 13 で可決
	資本的支出	7 億 1189 万円	▲ 0.6	
合 計		225 億 1434 万円	5.7	

**人と自然を大切に
する予算配分**
杉浦あきら 議員
町税が回復傾向にある中、新規事業として、消防救急デジタル化、児童館の建設構想、道路電光掲示板、防犯灯のLED化などが事業化されている。
一方、財政運営に当たっては、リーマンショックの教訓を生かし財政調整基金の保持、並びに公債費の減少に向けての配慮がある。
効率的・効果的な事務事業の執行をはかり、住民全員が満足するよう全力で取り組むよう期待する。

討論
賛成

**町民生活を守る
町政運営を**
丸山千代子 議員
企業誘致を加速する予算である。自然環境を破壊して企業優先のまちづくりではなく、バランスのとれたまちづくりを。
マイナンバー制度実施は個人情報漏えいが危惧される。保育新制度で保育料引き上げはすべきでない。
国の経済政策や消費税増税は町民のくらしを直撃し格差社会を拡大。町民生活を守る町政運営を。

反対

計画づくり

注目事業



幸田駅前広場
1000 万円

**菱池遊水地の
土地利用**
500 万円



児童館
坂崎・幸田・
豊坂学区
200 万円

快適生活・環境



**次世代自動車
購入補助**
285 万円



校舎改造工事
坂崎小学校 1800 万円
校舎の増築計画
幸田小学校 2000 万円



トイレ改修
坂崎・深溝小学校
1500 万円
永野公園
200 万円

- Q** 今までの2回検討したが、今回は特定の場所ではない。全町的に調べる。
- A** 名鉄バス廃止後のルート見直しを。
- Q** 北ルートを中心にバス停を増加。
- A** 利用者の変動は、廃止後、5カ月で1000人増えた。
- Q** 墓地公園構想

快適生活・環境

- Q** コミュニティバス事業
- A** 名鉄バス廃止後のルート見直しを。
- Q** 北ルートを中心にバス停を増加。
- A** 利用者の変動は、廃止後、5カ月で1000人増えた。
- Q** 墓地公園構想

ものづくり研究センター

新産業創出

2日間にわたり集中審議

Q & A

予算特別委員会

新年度
予算審議から

未来に向けた

施設の長寿命化計画



耐震化
体育館吊り天井
荻谷小学校 2500 万円



ハッピーネス・
ヒル・幸田
3 館修繕計画
1518 万円

**橋梁長寿命化修繕
計画**
1900 万円



安全・安心



**消防救急無線
デジタル化**
1 億 8316 万円
運用開始平成28年4月



太陽光発電設備
幸田・南部中学校（避難所）
5831 万円



防災備蓄倉庫
南部中学校
570 万円

マイナンバー制度
メリットは、
社会保障と税の一元管
理ができる。
いつから使用開始か。
平成28年開始予定で、
個人情報流出防止も図る。

くらし

防犯灯のLED化
電気料金は、
年1248万円が
580万円、47%に削減。
リース化の狙いは、
維持管理、点検修理が
リース料に含まれ経費削
減となる。

防犯カメラの設置
地元からの要望と設置
場所はどこか。
警察と相談して決める。

安全・安心

次世代自動車の購入補助
燃料電池車の場合の金
額と台数は、
A 1台30万円で3台と予
想。

ズバリ 町政を問う

6人が登壇

問

地域防災力の充実強化を

答

自主防災会の活動が重要



池田 久男 議員

安全・安心に対するニーズは、高まっている現状である。以下を問う。

問 広域応援体制の根拠となる法令は。

答 消防長 消防組織法に規定。

問 応援の対象となる災害の種別、区分は。

答 火災その他の災害で普通応援と特別応援。救急業務は特別応援。

問 相互応援しているか、あれば内容を。

答 救急業務の応援が主で岡崎・西尾・蒲郡市で出動要請している。

問 緊急消防援助隊はどの

ような組織か。

答 阪神・淡路大震災の時出動体制が不十分であったため創設。

消防・救急・後方支援の緊急応援隊を編成し出動する。

問 本町の派遣状況は。

答 東日本大震災に14人。御嶽山噴火災害に2人。

問 消防団の安全装備は。

答 防火衣一式、安全靴、防塵マスク、反射ベストなど。

問 地域の防災訓練の取り組みと、防災力の充実強化を。

答 大規模災害発生時、自主防災会の活動が重要。防災体制の強化をはかる。



ホイッスルのつくり方



災害時に役立つホイッスル



伊藤 宗次 議員

問 高校卒業までの医療費無料化を

答 今は考えていない



高校生の通学風景

問 街頭などで1800超の署名集め、町議会に提出。町議会は全会一致で可決。2008年4月から中学校卒業までの医療費無料化実現。

問 高校卒業まで拡大を。

答 町長 今は考えていない。

問 無料化対象外の子どもの受診抑制の実態は。

答 健康福祉部長 愛知県保険医協会の調査によれば、内科で28%、歯科で44%という結果がある。

問 経済的理由で治療の中断などが40%、50%と深刻だ。

答 把握していないが、協会調査からの推測では、受診抑制に影響はないと判断している。

問 高卒まで拡大で対象人数、予算見込額は。

答 対象者は1189人、必要費用額は2460万円。

問 政府は、無料化実施市町村に国庫負担金減額のペナルティー。その実態は。

答 補助対象の医療費のうち小学校就学前が13・89%、就学以降は15・7%が軽減され交付。

問 町長は、政府に就学前

問 町長施政方針は、町税の大幅な伸び見込めないが重点施策中心にと。何が重点施策か。

答 町長 安全・安心と教育に重点を払っている。新規事業として、45事業約7億3000万円の事業に取組んでいる。

問 プライマリーバランス強調は町民を萎縮させるものだ。

答 後年度負担をせず、均衡のとれた財政運営をしていく。

問 選択と集中とはいいモノ喰いだ

答 バランスをとりすすめている

答 町長 町議会などいろいろ考えて検討する。

問 の医療費無料化実施とペナルティー廃止を求める意見書提出を。

問 選択と集中とは論旨に矛盾がある。

答 町民の要望を予算編成の中に入れて対応している。

問 あれもこれも総花II総合計画だ。何が重点かが見えてこない。

答 将来を見据えた総合計画を策定する上において、大きな取り組みをやっている。

問 選択と集中とは、沢山ある項目から町長がいいモノ喰いする意思表示だ。

答 バランスをとり、いいモノ喰いは一切なしにする。

問 財源確保の方針がない。

答 企業立地をすすめ、財源確保をする。

問 大企業への適正課税は、全国の都市の80%以上が実施。なぜ実施しない。

答 今はその状況に至っていない。

問 実施した場合、増収見込み額は。

答 総務部長 3億4000万円。

中根 久治 議員



行政区の現状と将来は

答 コミュニティのため大事にする

世帯数の単位が戸から世帯に変更された。その影響はあるか。区長と区民との関係を世帯の捉え方から問う。

問 戸数と世帯数は同じか。

答 住民こども部長 同じではない。

問 世帯数の単位の変更に
よる影響は。

答 今までも世帯数で数えているので、影響はない。

問 区民にならない住民とはどういう場合か。

答 総務部長 学生、企業に勤める単身赴任者、福祉施設の入居者、区に加入したくない人など。

問 区費を納めていない区民の数を把握しているか。

答 加入、未加入は、把握していない。

問 「広報こうた」の区長を通じての配布率は。

答 企画部長 87%。

問 地元負担金について区民と区民外の不公平感はあると思う人もいるが、コミュニティを広げるため検討する。

問 行政区制度は町の個性ある活力だ。今後の行政区制についての見解は。

答 町長 行政区単位がしっかりしているからコミュニティが残っており、今後も大事にしていく。

問 看過できない
定説化

答 新しい事実が出れば直ちに改正

町の発信する情報は正しい



地震による断層か



地震による崩壊か



2つの断層ルート

いものでなくてはならない。不正確な情報も町から発信されれば、それが定説となる。現状で、疑義ある情報の見解を問う。

問 町内に存在する推定活断層のルートは町の地質図と愛知県活断層アトラスとは違う。統一しないまま両方を使うことの見解は。

解は。

答 総務部長 どちらが正しいかではなく、地質図は地質の特徴や状態を示している。アトラスは震度分布、液状化の被害予想を示すため作成した。

問 拾石川にある三河地震によってできたと思われる堰堤は特定できるものか。

答 専門に調査された先人に、現場で聞き取り調査した。

問 夏目吉信の墓は六栗のお寺にはないのか。平成11年の記事との見解は。

答 平成13年に地元で編さんされた六栗郷土史によると、幸田の寺は供養塔である。



丸山 千代子 議員

問 学校給食無料化で子育て支援を

答 よく検討して対処したい



たのしい給食（中央小学校）

「子育てするなら幸田で」と、18歳までの医療費無料化と学校給食無料化の実施を問う。

問 18歳まで対象年齢拡大の必要額は。

答 健康福祉部長 子ども医療に係る医療費から算出すると2460万円。

問 子ども医療は県制度に町が上乗せ実施する。県に拡大求め、その財源を活用し実施を。

答 医療費の拡大が子育て支援策として有効。

問 安城市は入院まで拡大している。近隣の市町の状況も踏まえ、慎重に対応したい。

答 子育て世代の所得が減少し「教育費や子育てにお金がかかりすぎる」が子育ての悩みのトップ。義務教育は無償の立場から、学校給食無料化が広がっている。

子育て支援として学校給食の無料化を。

答 教育部長 保護者の負担は、小学校で年4万5600円、中学校で年5万1300円。無料化で年1億8000万円の公費負担となる。

答 町長 医療費、給食費を無料化するのは、大変な勇気がある事業。よく検討して対処したい。

問 本気で産婦人科の誘致を

答 今後も積極的に取り組む

問 町内の産婦人科が、平成23年5月以降分娩をとりやめ、4年近くも町内で出産できない状況が続いている。里帰り出産もできない。
町内の出産状況と実態把握は。

答 健康福祉部長 幸田産婦人科は平成23年に閉院したが、14人が出産。

問 年間出生数約400人のうち、岡崎がほぼ半分。あとは安城、蒲郡、西尾、里帰りなどで出産。

答 町長 岡崎市医師会に働きかけ、一時は誘致が期待できる方向であったが、実現に至っていない。

問 岡崎市医師会、岡崎市民病院、名古屋大学の病院などに話をしている。

答 安心して子どもを産み育てるために産婦人科の誘致を。

問 用地の紹介をしながら、今後も積極的に取り組む。

答 健康福祉部長 岡崎市の土地も町からある程度提供することです。西尾にも産科がなく、岡崎と幸田の中間という形になった。

問 具体的な誘導策が必要といってきた経過がある。本気で取り組む考えはあるか。

志賀 恒男 議員



問 児童館での弁当利用を可能に

答 試験的に運用を検討したい



お父さんと遊ぶ（深溝児童館）

問 坂崎、幸田、豊坂の各学区に児童館を新設予定。その企画内容と現在ある児童館の改善を問う。

答 ペースの台数は。児童館は隣接も含め14台、深溝14台、幸田はなし。小中学生のための駐輪

場の設置を。

答 幸田は整備済。深溝は27年度、横落は28年度以降整備を予定。

問 トイレを男女別々とし、幼児用便器の設置を。

答 新しく造るトイレは男女別。幼児用便器は予定をしていきたい。

問 正午から1時までの昼休みの閉館を止め、弁当を食べられるよう改善を。

答 試験的に運用を検討していきたい。

問 備品の維持・管理と修理の体制・仕組みは。

答 児童厚生員で維持管理をしており、予算の範囲内でおこない修理業者に連絡している。

問 新設する児童館の場所の選定の考え方は。

答 小学校近辺。防犯上心配がなく、駐輪場・駐車場の確保。用地の取得可能な場所を考える。

問 企業誘致活動の成果は

答 進出計画している企業もある

企業立地マスタープランが策定された。都市計画マスタープランとの整合性と企業誘致活動の成果を問う。

問 都市計画マスタープランに拡大工業地区が11カ所示されている。選定の経緯・経過は。

答 建設部長 策定委員会・都市計画審議会などにかけて策定し、具体的にある程度の位置を示す必要があることから公表した。

問 既存の拡大工業地区の見直しが必要では。

答 進捗状況を見た上で必要であれば見直しをしていくことになる。

問 トップセールスをする述べた町長の企業訪問の数は。

答 町長 33社程度。経済産業省なども訪問。

問 副町長の企業訪問の数は。

答 副町長 特に産学官ということで、官庁関係、大学・金融機関で13である。

問 今までの企業誘致活動の成果は。

答 町長 野場松ノ本地区に町外の企業が進出に向けて検討している。



水野 千代子 議員

問 病児・病後児保育の早期実施を

答 可能な限り早い時期に導入



みんなで遊ぶ（坂崎保育園）

平成27年4月、子ども・子育て支援新制度がスタート。

事業計画の中に「質の高い幼児期の教育・保育やニーズに応じた子育て支援策を計画的に実施する」とある。社会情勢も変化していることから以下を問う。

問 0歳児から5歳児までの人口推移は、平成28年がピークとなる。

早い時期に、病児・病後児保育の早期実施を。

答 住民こども部長 平成31年度に計画しているが、岡崎市医師会や医療機関と調整し、可能な限り早い時期に導入したい。

問 県内の実施市町村は、54市町村中33市町が実施。町レベルでは、東郷東浦、大口町が実施。

答 問 保育園の併設か、医療機関か、施設の考え方。

答 医療機関の協力を得て委託で実施したい。

アレルギー疾患で苦しむ人のために、平成26年6月「アレルギー疾患対策基本法」が成立。文科省のガイドラインでも示されている食物アレルギーをもつ児童・生徒への対応を問う。

問 食物アレルギー保有者数は。

答 住民こども部長 保育園では27人。

答 教育部長 小中学校で91人。

問 保育園・学校での対応食の現況は。

答 住民こども部長 入所申込み時に身体検査記録の提出で把握し、情報共有している。

答 教育部長 弁当持参18人、除去食73人。

問 センターでアレルギー対応食を

答 専用調理スペースが取れない

問 誤飲事故の有無は。

答 住民こども部長 配膳ミスはないが、まれに発疹やかゆみが出ることもある。

答 教育部長 学校給食で事故は起こっていない。

問 自己注射薬（エピペン）の取り扱い、研修会の充実。

答 住民こども部長 保育士全員が保管場所を周知し、使用方法など講習を実施。

答 教育部長 学校医によるエピペン研修会を実施。全員が打てるようになっている。

問 学校給食センターでアレルギー対応食を。

答 専用調理スペースを取ることがむずかしい。アレルギー対応給食メニューでどの子も食べられるようにめざす。

そのほかの質問項目

ICT（情報通信技術）を活用したまちづくりを

総務

2月19日 協議会開催

幸田町と岡崎市は、平成30年4月から消防指令業務を共同運用し、消防力強化をすすめる。

Q 町のメリットは。

A 整備経費や人員配置の効率化が図られる。

Q 整備経費の削減は。

A 個別に設備更新した場合に比べ2700万円減。

企業立地の状況

野場松ノ本地区への企業進出予定。

Q 地権者の意見は。

A 地権者会を開催する中で、企業が進出することに対して反対はなかった。周辺環境への配慮の要望があった。

Q 進出を計画する企業の



消防司令室（岡崎市）

A 町内の従業員は。町内から15人ほど。

今後地元雇用に努めたいとのこと。

消防指令業務の共同運用

斎場整備工事 業者決まる

産業建設

2月18日 協議会開催

蒲郡市幸田町衛生組合斎場整備事業の入札が1月30日・2月16日におこなわれた。その他管理費を含め総額14億3529万円。本体工事

(株)北川組蒲郡支店

8億1216万円

電気設備工事

愛豊電気(株)蒲郡営業所

1億9008万円

機械設備工事

辻村工業(株)幸田営業所

9699万4800円

火葬炉設備（随意契約）

(株)宮本工業所名古屋支店

1億7050万2300円 供用開始予定は。

Q 平成28年夏ごろの予定。

A 町の負担割合は。

Q 町の負担割合は。

A 町は32・5%（市と町の人口割合による）

養池遊水地計画は買収方式で

計画の概要は、遊水地区域約24ha、湛水容量64万トン、用地取得は買収方式である。

Q 土地利用計画はどのように考えるか。

A 親水ゾーンなどがある公園形式のものを考えていきたい。



斎場パース図

幸田小学校 3階建校舎を増築

文教福祉



増築予定場所

幸田小学校

2月16日 協議会開催

北部地区の児童生徒数の増加が著しい。早急な対応が必要な幸田小学校の増築案がまとまった。

Q いつから教室が不足するのか。

A 平成29年4月から。

Q 足りない教室の数は。

A ピーク時は平成32年に、7クラスの普通教室の他に、少人数指導用の教室

や多目的室が必要。
増築する場所は、
現校舎の南に、3階建
の校舎を建設。

いじめ防止基本方針

複雑化・多様化する問題に対処するため、新たに基本方針を策定した。

Q 「いじめ・不登校対策協議会」はそのままか。

A 警察、児童相談所、医師などとの連携を強化。

Q 新たに調査委員会が設置されるか。

A 重大事態のいじめが起きた時、教育委員会の附属機関として調査を実施。

Q 重大事態のいじめとは自殺、傷害、金品などの重大な被害の場合。

防災対策

2月9日 協議会開催

幸田町地域防災計画の修正、地震防災ハザードマップ、自主防災会資機材の整備などを協議。

正。

Q 要配慮者とは。

A 高齢者、身体などの障がい者を始めとする災害弱者である。

Q 要配慮者の登録者数は。

A 129人。

Q 要配慮者の名簿を区長に開示できないか。

A 個人情報関係もあり、内部で協議したい。

Q 緊急車両の通行を阻害するものの強制排除は。

A 計画にそぐわない場合が想定される。県に確認する。

要配慮者への対応は



総合防災訓練

地震防災ハザードマップ

Q マップに本光寺を紹介する理由は。

A 東御廟所の土塀が三河地震で倒壊したことを紹介するのが目的。

Q 三河地震により倒壊したという確認は。

A 写真や文献資料はない。

自主防災会資機材の整備

Q 全区に防災用車両の設置は。

A 区の予算によるもの。折りたたみ式リヤカーを配付した。

総合開発

幸田駅前事業
進捗率69・6%

2月5日 協議会開催

幸田駅前土地区画整理事業のBブロックなどの進捗状況の協議をおこなった。



幸田駅前

Q 銀行の建設はいつごろか。

A 平成28年度に予定。

Q マンション建設の予定は。

A 白紙に戻り、地権者で検討中。

Q 県道の拡幅は。

A 芦谷蒲郡線は平成27年度、幅員20m、延長76m。

A 芦谷高力線は、南側28年度、北側29年度で総延長351m。

Q 国道248号までの予定は。

A 500mは県の街路事業、残り500mはめどが立たず。

Q 駅前のコンセプトはどう考えているのか。

A 駅前広場側が重要になる。バス停、交番、駐輪場の位置も再度考えていく。

Q 線路側の公園用地の活用は。

A 地元と協議し、新年度方向性を決める。

みんなでつくる 元気な幸田

総合計画

2月12日 協議会開催

今後10年間のまちのあるべき姿を示す第6次総合計画の基本目標の第3章から6章までを協議。

第3章「産業振興」

幸田から全国へ世界へ

Q 林業を入れていない理由は。

A 森林を生かし資源を活用するという観点です。

Q 地場産業を育てるため、幸田ブランドと人づくりの項目の盛り込みを。

A そいつった表現も検討する。

第4章「健康・福祉」

お年寄りまでみんなが元気

Q 就学前教育の担当部署に教育委員会を入れるべきでは。



子育てしやすいまちに

A 保育園から高校までの一貫教育を検討している。

第5章「教育・文化」

きたえよう！ところからだ

Q 食育に伝統食文化を学ぶ機会を盛り込んで。

A 食育は農業の項目に入れたが、伝えるべきものは取り入れる。

第6章「協働・参画」

みんなのちからで続くまち

Q 一番目に男女共同参画となっているが、地域の協働を先に持つてきては。

A 性別にとられず、すべての人が平等という意味合いとした。

Q パブリックコメントの計画は。

A 広報で予告し、時期は5月から6月を予定。

一般質問 追跡

あの答弁は
どうなったの



児童遊園

遊具の安全対策

平成25年6月定例会

酒向弘康 議員

question
遊具や施設の不具合を発見したら、通報、対応できる表示などの明記を。

answer
遊具に連絡先と製品番号表示を随時設置していく。

その後
ちびっ子広場、児童遊園で54力所。都市公園、街区公園の10力所に連絡先を明記した看板を設置。



広域複合災害を学ぶ

議員研修会

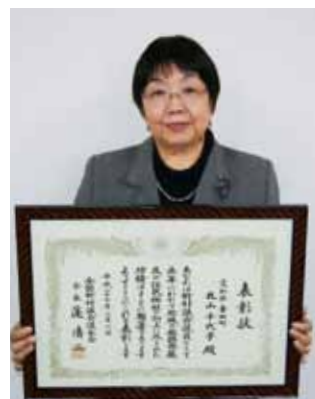
平成27年1月14日、「南海トラフ巨大地震被害軽減の課題」をテーマに、名古屋大学減災連携研究センター特任教授金田義行氏を講

師に、議員研修会を開催。広域複合災害を考える、という内容で、海溝型地震の発現機序と、過去の地震津波、液状化被害の状況を確認。今後予想されている東海



研修風景

東南海、南海地震に対する災害予測を示し、備えの重要性、緊急性を示された。幸田町でも直接津波の被害はないにしても地震で揺れて地盤がゆるんだ後に台風、豪雨により地すべり被害が起こり得るということ視野に入れた対策を考えていかなければならない。



丸山千代子議員 自治功労者表彰

3月2日の定例会開会日に全国自治功労者表彰と町長感謝状が贈呈され、大須賀町長から敬意と感謝の言葉がありました。これは、議員在職27年以上の功績によるものです。

くりは人づくり ものづくり教室



今回の特集

幸田町少年少女発明クラブ

クラブ紹介

幸田町少年少女発明クラブは、「ものづくりは人づ

くり」の理念から、子どもへの「ものづくり教育」を目的として平成24年度に発足しました。町内の小学4年生から6年生48人のクラブ



平成26年度開講式

山本雄幸会長の話
発明クラブを立ち上げ3年目が過ぎました。3年目には立ち上げ当初4年生だったクラブ員がものづくりに触れ、成長し卒業していききました。当発明クラブから、チャレコン全国大会にて名誉ある賞を受賞する子どもが現れたことは、大変喜ばしいことであると同時に、発明クラブ活動が着実に子どもの「ものづくり」への関心を育んでいると実感しています。また、クラブ員をご指導いただいた方を募集しています。興味のある方は企業立地課までご連絡ください。皆様のご理解とご協力をお願いします。



ブ員からなり、ものづくりへの関心を高めるため、工や科学実験などの講座を企業の現役やOBの方、愛知工科大学の教授や学生の指導のもと、年10回程度の活動をおこなっています。

平成26年度カリキュラム一覧

- ① サル、リスなぜ登る
・浮力・磁力の実験
- ② 不思議なペーパークラフトを作ろう！
・錯視を利用した工作
- ③ マジックフライヤー
・弾性エネルギーを利用した工作
- ④ 組木細工を作ろう！
・組木パズルの工作
- ⑤ レゴロボットを動かそうⅠ
・ロボットの組み立て
- ⑥ レゴロボットを動かそうⅡ
・動作をプログラミング
- ⑦ あいち少年少女創意くふう展見学
・県下からの出品作品を見学
- ⑧ オルゴールゴマを作ろう！
・はんだごてを使用した電子工作
- ⑨ カチカチ振り子を作ろう
・慣性の法則を利用した工作
- ⑩ LED発電で、電卓を動かそう
・高輝度LEDを発電利用した電子工作

住民の 声 を聞く

パート 12



ものづ

子ども版



真剣に取り組む



全国大会競技風景

- 参加したきっかけは
ものづくりが好きで自分からすすんで
- 友達に参加するから
- 両親にすすめられて
参加した感想は
- 楽しかった
- 家ではできない事が出来た
- 達成感が凄く良い
- ハンダ付けが面白かった
- 苦手なものがあつた
これからやりたいこと
- アンプ作り
- 二足歩行ロボット
- 太陽光パネル
- 青色LEDの仕組み

保護者の声

- 普段とは違う経験をした
- 親子の会話が弾んだ
- 考える力を養えた
- 大学を身近に感じられた

クラブ員、保護者へのアンケート

2年連続の銀賞受賞

平成25年

日本弁理士会会長賞

平成26年

発明協会会長賞

議会だよりの感想

- 議員活動状況を興味を持って読んでいます
- 紙面はカラーできれいにできている
- 地域の情報や身近な事業などを掲載してほしい

本稿の編集にご協力いただきお礼申し上げます。
幸田町少年少女発明クラブの皆さんの益々のご活躍をお祈り申し上げます。



カチカチ振り子を作ろう



レゴロボットを動かそう

荻谷小学校6年

ながしまるな
永島瑠菜さん



私の夢

私の将来の夢は、花屋さんになることです。私は花が大好きです。花を見ていると、元氣になります。毎日楽しいこともあるけれど、悲しい時やつらい時に花を見てみると、自然と元氣が出てきます。だから、私が感じている花のパワーをみんなにも知ってもらいたいです。

私が花屋さんになったらたくさんの人に花を届けたいです。毎日の生活の中で忙しくていらいらしてしまふ人や、失敗して悲しくなってしまう人に花を配って、少しずつ少しずつ明るさや元氣を取り戻してほしいです。



花をいろんなところに配る活動もしています。だからもっと花をいっぱいにして明るく元氣な幸田町になるお手伝いがしたいです。

トヨタ工場見学でびっくりんだ夢

深溝小学校6年
へいまゆと
平間祐翔くん



社会科の学習でトヨタ工場の見学に行きました。ほかのお父さんは、トヨタのつみ工場で働いています。今回の見学は、高岡工場だったけれど、同じトヨタなのでわくわくしていました。

生産されていて、びっくりしました。中には、外国にも輸出されている車もあり、すごいと思いました。ほかの将来の夢は、トヨタで働くことです。お父さんみたいにがんばって、チームリーダー以上になりたいです。アメリカに出張することも夢です。今回トヨタ工場の見学をして、その思いが強くなりました。



絵:牧野次男さん(声谷)

編集後記

議会広報の委員になり、今年で2年目となりました。

私たちが日頃何気なく読んでいる新聞・広報などの記事の中に、伝えたい情報をよりわかりやすく・簡潔に・間違いなく伝えることの難しさをひひと感じています。

インパクトのある写真その選定・配置、特に表紙の写真選定には苦労しています。

今の編集委員会での発行は本気で最後となりますが、今後とも愛読よろしくお願ひします。(鈴木雅史)

発行責任者
議長

大嶽 弘

議会広報特別委員会
委員長
副委員長
委員

浅井 武光
中根 秋男
丸山千代子
水野千代子
鈴木 雅史
志賀 恒男
杉浦あきら



改選後の初めての議会 傍聴してみませんか

6月定例会の予定です。

●会期の日程

6月 8日(月)	開会、議案の説明
10日(水)	一般質問
11日(木)	〃
16日(火)	議案の質疑
17日(水)	〃
18日(木)	福祉産業建設委員会
22日(月)	総務教育委員会
26日(金)	討論、採決、閉会

●場 所 役場5階 議場
●詳しくは議会事務局へ

●時 間 午前9時から
TEL 63-5151 (直通)